

令和3年度 高体連小樽支部バドミントン選手権大会  
兼第73回北海道高等学校バドミントン選手権大会予選会開催要項

- 主 催 北海道高等学校体育連盟小樽支部  
小樽地区バドミントン協会
- 当 番 校 北海道小樽桜陽高等学校
- 1 期 日 令和3年5月19日(水)～21日(金)  
日 程 5月19日(水) 9:45 監督会議(実施予定)  
10:30 開会式(実施しない)  
11:00 競技開始 団体戦  
5月20日(木) 10:00 競技開始 団体戦決勝 個人戦複  
5月21日(金) 10:00 競技開始 個人戦単 閉会式(実施しない)
- 2 会 場 小樽市総合体育館(小樽市花園5丁目2番2号 TEL 0134-33-3710)
- 3 競技種目 (1) 学校対抗男女団体戦  
(2) 個人対抗男女個人戦(単・複)
- 4 競技規則 令和3年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- 5 参加資格 (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。  
(2) 選手および監督・コーチ・マネージャーは、北海道バドミントン協会登録に会員登録を完了した者。  
(3) 高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、また加入の意志のある者。  
(4) 年齢は4月2日を起算日として19歳未満とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年の出場は1回までとする。  
(5) 転校後、6ヶ月未満の者は参加できない。但し、一家転住等やむを得ない理由がある場合は、支部長の許可があればこの限りではない。尚、6ヶ月未満の起算は、全道大会開催日とする。  
(6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する校長が支障ないと判断した者とする。  
(7) 参加資格の特例  
ア 上記(1)に定める生徒以外で、(2)から(6)の大会参加資格を満たした生徒を別途に定める規程(全道高校体育大会参加生徒の指導基準に示された規程)に従い参加を認める。  
イ (4)の但し書きについては学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。  
ウ 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(8) 団体戦は各校男・女各1チームとする。  
(9) 個人戦は各校男・女それぞれ単3、複3以内とする。
- 6 引率責任者及び監督  
引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長が認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申出により別途審議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。  
校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

- 7 チーム編成 (1) 課程(全日制課程、定時制課程、通信制課程)ごとの生徒によるチームであること。  
(2) 団体戦は選手5～8名以内、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名の計11名以内で編成すること。  
(3) 個人戦は選手の他、監督またはコーチ1名とする。  
(4) 登録選手の変更については、団体戦は監督会議まで認めるが、個人戦は一切認めない。なお、選手・監督・コーチ・マネージャーの追加登録は認めない。
- 8 競技方法 (1) 団体戦は2複3単による学校対抗トーナメント方式。試合順序は複1→複2→単1  
単2→単3の5マッチ制とし、尚、単1に出場した選手は他のマッチに出場できない。  
(2) 団体戦は初回戦から3マッチ先取で行う。  
(3) 団体戦はゲームの進行状況により、各マッチを同時に行うこともある。  
(4) 個人戦はトーナメント形式とする。3位決定戦は行わないが、代表決定戦は行う。
- 9 使用用具 ヨネックス ニューオフィシャル 4番とする。
- 10 参加申し込み (1) 締め切り日 令和3年5月7日(金) 13:00必着のこと。  
(2) 参加料は選手1名につき300円、専門部運営負担金として団体戦男女それぞれ1チームにつき1,000円とし、5月19日(水)の受付時に納入すること。  
(3) 使用球は団体戦については男女別1チーム1ダース、個人戦は単2個、複3個とし、5月19日(水)の受付時に納入すること。  
(4) 申込先 メールにて受付を行います。下記の2か所に同時に送付下さい。
- |  |
|--|
| メールアドレス <a href="mailto:717378@hokkaido-c.ed.jp">717378@hokkaido-c.ed.jp</a> 小樽桜陽高等学校内 荒井 暁      |
| メールアドレス <a href="mailto:akimayou@hokkaido-c.ed.jp">akimayou@hokkaido-c.ed.jp</a> 小樽未来創造高校内 志釜 明彦 |
- ※職印のある申込書・参加料金・シャトルにつきましては、5月12日(水)組合せ抽選会時、または5月19日(水)の受付時に納入すること。
- 11 表彰 (1) 表彰 団体戦、個人戦ともに3位まで表彰する。(表彰は、各種目が終了した段階でステージ上で実施する。)  
(2) 全道大会出場資格  
①団体戦は2チーム出場できる。  
②個人戦は単3、複3まで出場できる。
- 12 組合せ会議 令和3年5月12日(水) 13:30～ 組合せ抽選会(小樽桜陽高校)  
・当番校、支部専門委員、各高校顧問立ち会いの上行う。  
・申し合わせ事項、春季大会の成績を基にして、全道大会枠プラス1までシードする。  
個人戦の春季大会ベスト8の選手はシードの対象とする。  
(シード資料は運営委員会で作成をする)
- 13 その他 (1) 競技中の服装は、公財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。また、上位の背面には必ず高等学校名を明記すること。学校名のゼッケン(縦20cm×横30cm)を付けるか、学校名がプリントされたウェアを着用すること。  
(既存のゼッケンが従来の大きさ(縦15cm×横30cm)のものであれば利用可)  
上衣、下衣とも表記内容については大会運営規程第24条と高体連規程に従うこと。  
(2) 大会運営の補助役員として、各校より日ごとに線審4名以内の氏名を申込書に記入して提出すること。  
(3) 敗者(校)線審とします。ご協力お願いします。(初回戦のみ本部で連絡します。)  
(4) 監督会議時に協会への協会登録金を持参すること。  
(5) 前々年度団体優勝校(男子:小樽桜陽高校、女子:小樽潮陵高校)  
個人戦ダブルス優勝校(男子:小樽桜陽高校、女子:小樽潮陵高校)  
個人戦シングルス優勝校(男子:小樽桜陽高校、女子:寿都高校)は優勝杯を忘れずに持参してください。  
(6) 開場時間 5月19日～21日(金) 8:45

- (7) 今大会は、新型コロナウイルス感染症対策として、公益財団法人日本バドミントン協会が作成したガイドライン(令和3年2月8日改訂)および北海道バドミントン協会が作成した新型コロナウイルス感染症対策「競技・運営上の注意」に準じて、参加者および関係者の健康と安全の確保を最優先し下記のとおり実施します。
- ① 開閉会式は行わず、監督会議終了後、全体に諸注意を行います。
  - ② 入場制限をします。会場への出入りは、原則として試合に出場する選手及びマネージャー、監督(顧問)、およびコーチ及び補助生徒のみとする。
  - ③ 無観客試合とします。保護者等の入場はできません。
  - ④ 団体戦におけるベンチは設置せず、コーチングシート1席用意する。試合のない選手は、観覧席で待機する。個人戦においても、コーチングシート1席用意する。インターバル中のアドバイスは、1コートにつき監督・コーチ等1人とする。
  - ⑤ コートサイドには、ラケット・タオル・ドリンクを入れるカゴは、設置しないので各自バックに入れて保管する。
  - ⑥ インターバルの時間は設定しますが、ボードは使用しません。
  - ⑦ 次の書類を必ず提出して下さい。
    - 【提出書類A】健康状態確認シート一覧(男女別・学校用)  
初日(5/19)の受付時に男女別に提出する。
    - 【提出書類B】健康状態確認チェックシート(個人用)  
大会2日目(5/20, 21)に、参加生徒人数分をまとめて、受付時に提出する。  
(2日目以降については、【書類A】の提出は不要)
- ※役員については、大会初日から【書類B】のみ提出する。 ※各自、自宅(宿泊先)で検温を済ませておくこと。(入館時に検温する場合あり)
- (8) 新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、大会を中止にする場合があります。